

【事業者向け】令和3年度放課後等デイサービス自己評価表（ピーターパンふくおか）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9			
	②	職員の配置数は適切であるか	9			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4		・必要に応じて、できる限り配慮している
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	9			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	6		・第三者に評価を委託して実施はできていないが、今年度より評議委員会を設置し、外部の方からのご意見やご提案をいただいている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1		・コロナ禍ということもあり、オンラインでの研修参加を中心に実施した ・パート職員が研修を受けられる機会が少なく、会議等での情報共有に留まっているため、パート職員にも積極的に研修に参加してもらえるよう配慮が必要
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1		・契約時には必ずアセスメントツールを使用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	8	1		・利用者の特性に応じて同じ活動を繰り返し取り組むことで理解を深め、安心して活動できるように工夫している ・スモールステップで徐々に変化を持たせながらステップアップするように心掛けている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9			・コロナ禍でできることが限定されつつあるが、感染対策に配慮しながら工夫をしている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			・発達段階に応じて小グループでの活動をしている また、活動内容も小グループのメンバーに応じて得意なことを活かせるものに変えている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1		

【事業者向け】令和3年度放課後等デイサービス自己評価表（ピーターパンふくおか）

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑯ 支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1		・全職員で振り返りをするのは時間的に難しいため、残っている職員で振り返りを行い、翌日の支援開始前の打合せで情報共有するよう努めている
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9			
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	9			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9			
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか	7	2		・対象の利用者がいない
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	5	1	・就学前に利用の問い合わせがあった場合には、必要に応じて実施している ・計画相談を利用されていない方が多いため、保護者を通じて情報共有をすることも多い
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	3	・まだ卒業生がいないため実績はないが、今後は担当者会議等での情報共有をしていきたい
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1		
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	9	・今年度はコロナ禍のため自粛した
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	3	・泉区自立支援協議会への参加はしたことがある ・サービス提供時間内に開催されているため、参加が難しいことが多いが、できる限り参加していきたい
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9			
	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9			・同法人の相談支援専門員と連携しながら、必要に応じて面談の場を設けている ・半年に1回程度、個別面談を実施して相談援助をしている

【事業者向け】令和3年度放課後等デイサービス自己評価表（ピーターパンふくおか）

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③② 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	3	・今年度はコロナ禍のため自粛した
	③③ 子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			・今年度は対象となる事案が発生していない
	③④ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			・法人の機関誌（年2～3回）と事業所の通信（毎月）にて発信できている
	③⑤ 個人情報に十分注意しているか	9			
	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	3	・今年度はコロナ禍のため自粛した
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9			・マニュアル関連を1冊にまとめて周知・配布している ・今年度はコロナのBCPの策定をすることができた
	③⑨ 非常災害発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	1		・年に数回、利用者を含めた避難訓練を実施し、必要な備品やマニュアルの整備をしている
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	1		・今年度より虐待防止委員会を法人内で設置し、「身体拘束適正化のための指針」や「虐待防止指針」等を作成し、身体拘束についての研修を実施できた
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	1		・現在、対象者はいないが、全職員で指針の共有や研修、未然の防止策について考えていきたい ・構造化等の分かりやすい支援を提供することで、身体拘束の事例を出さない工夫ができていると思う
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9			・対象者へのおやつ・食事提供は職員でダブルチェックを実施している ・エビエンの使い方を全職員で共有し、施設内に掲示している
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3	1	・口頭での共有が多くなっているため、ヒヤリハットを書き残しておくための工夫が必要。